

平成 25 年度宍道湖水環境改善協議会 定期総会

日 時 平成 25 年 7 月 18 日(木)10:30～12:00
場 所 ホテル白鳥 3 階 鳳凰 1

《 開 会 》

1 議 事

第 1 号 平成 24 年度事業報告について

第 2 号 平成 25 年度事業計画（負担金事業）について

- 1) 宍道湖・中海一斉清掃
- 2) 宍道湖ヨシ再生プロジェクト
- 3) ヨシ刈り取りボランティア事業

第 3 号 平成 25 年度予算について

2 連携事業について

- 1) 砂浜再生プロジェクト
- 2) 覆砂事業
- 3) 水草対策

3 報告事項

- 1) 浅場造成の取り組みについて
- 2) 水質測定結果及び水質浄化対策進捗状況について
- 3) アオコ対策について
- 4) 湖底耕運機について
- 5) コノシロへい死について

4 意見交換

《 閉 会 》

平成 24 年度事業報告

1. 総会開催

- | | | | |
|-----|-------------------|---------|------------------|
| (1) | 平成 24 年 7 月 19 日 | 設立総会 | 協議会規約の承認
設立宣言 |
| (2) | 平成 24 年 10 月 25 日 | 第 2 回総会 | H25 年度事業方針の決定 |

2. 幹事会開催

- | | | | |
|-----|------------------|----------|---------------|
| (1) | 平成 24 年 10 月 9 日 | 第 1 回幹事会 | H25 年度事業方針の決定 |
|-----|------------------|----------|---------------|

3. 担当者会議開催

- | | | | |
|-----|-------------------|-----------|---|
| (1) | 平成 24 年 8 月 3 日 | 第 1 回担当者会 | 砂浜再生、覆砂事業など事業内容検討
水草対策について協議 |
| (2) | 平成 24 年 8 月 29 日 | 第 2 回担当者会 | 砂浜再生事業の候補地・事業費協議
他自治体の覆砂事例の紹介 |
| (3) | 平成 24 年 10 月 2 日 | 第 3 回担当者会 | 幹事会議事等の調整
水草対策会議との連携検討 |
| (4) | 平成 24 年 10 月 15 日 | 第 4 回担当者会 | 総会議事等の調整
水草対策・森林整備について協議 |
| (5) | 平成 24 年 11 月 13 日 | 第 5 回担当者会 | 砂浜再生・覆砂・水草対策の協議
H25 年度負担金事業の検討 |
| (6) | 平成 24 年 12 月 26 日 | 第 6 回担当者会 | 砂浜再生事業の候補地の調整
取組一覧表の作成
湖底耕運機などの情報提供・共有 |
| (7) | 平成 25 年 1 月 21 日 | 第 7 回担当者会 | H25 年度連携事業の調整
取組一覧の修正確認
他自治体のヨシの刈り取り事例の紹介 |
| (8) | 平成 25 年 3 月 19 日 | 第 8 回担当者会 | 幹事会議事等の調整
取組一覧の修正確認
ヨシ刈り取り活動の協議 |

平成 25 年度 事業計画（案） 【負担金事業】

1. 事業実施の考え方

事業内容に応じて、「負担金事業」と「連携事業」とに分ける。

・負担金事業とは

住民との協働による水環境保全活動や環境教育事業を実施するもの。なお、財源として、宍道湖境界確定に伴い松江市・出雲市へ面積加算された交付税の一部を負担金として協議会へ拠出する。

・連携事業とは

協議会で様々な課題について話し合い、その上で国・県・市がそれぞれの役割に応じて連携し、水環境改善に資する事業を実施するもの。

2. 負担金事業

(1) 宍道湖・中海一斉清掃

宍道湖ならびに流入河川の沿岸住民・企業等が一斉に清掃活動を行うもの。6月の環境月間の行事として平成7年から実施しており、今年で19回目となる。ラムサール条約登録を契機に平成18年度から中海圏域と併せて実施している。

実施日	6月9日（日）
対象区域	松江市・出雲市
参加者	住民・企業・団体等 4,968人
ごみの量	10.04t

(2) ヨシ再生プロジェクト

生態系の回復をめざし、次世代を担う子どもたちを中心に沿岸地域の住民や団体等と協働し、竹ポット植栽によるヨシ復元活動に取り組むもの。実際に竹ポットを作り、宍道湖にヨシを植えるまでの体験を行うことで、子どもたちへの環境教育・啓発効果を高める。

1) 竹ポットづくり学習会

ヨシ植栽用の竹ポットの製作体験を小学校で行う。

実施小学校 小学校 18 校（松江市・出雲市）

参加児童数 約 600 名

2) ヨシ植栽活動

自作のヨシ植栽用竹ポットを使って、湖岸へのヨシの植栽を行う。

実施日 10月15日（火）

実施場所 松江市大垣町宍道湖岸

参加者 約 900 名

・松江市、出雲市小学校 18 校の児童

・住民、団体、企業、宍道湖漁協、行政関係者等

(3) ヨシ刈り取りボランティア事業

窒素やリンを栄養分として吸収したヨシを、地上部が枯死する冬季に刈り取り湖外へ搬出することで、湖内の栄養塩類の減少につなげる。広大なヨシ群落を適切に管理するには、住民や企業等の協力が必要不可欠であることから、ボランティア参加企業・団体を募る。

募集期間 8月～12月

刈取時期 H25年12月～H26年3月

目標参加予定 10団体（1団体あたりの面積 100 m²）

平成25年度 宍道湖水環境改善協議会 予算書 (案)

【歳入】

(単位：円)

費目	節	予算額	備考
1 負担金		4,560,000	
	1 負担金	4,560,000	(面積割り積算) 松江市 3,304,000 出雲市 1,256,000
2 繰越金		0	
	1 繰越金	0	
3 諸収入		0	
	1 雑入	0	
合 計		4,560,000	

【歳出】

費目	節	予算額	備考
1 会議費		58,000	総会・幹事会・担当者会議
	1 需用費	25,000	協議会会長印作成・資料印刷費等
	3 使用料	33,000	総会開催時会場使用料等
2 事務費		10,000	
	1 需用費	6,000	消耗品等
	2 役務費	4,000	郵送料、振込手数料等
3 事業費		4,442,000	
	1 一斉清掃	352,000	宍道湖・中海一斉清掃
	1 需用費	52,000	消耗品等
	2 役務費	16,000	参加団体連絡用切手代
	4 委託料	284,000	ゴミ運搬委託料
	2 ヨシ再生プロジェクト	3,800,000	
	4 委託料	3,800,000	
	3 ヨシ刈取ボランティア	290,000	
	1 需用費	240,000	消耗品等
	2 役務費	50,000	傷害保険料
4 予備費		50,000	
	5 予備費	50,000	
合 計		4,560,000	

平成 25 年度 事業計画（案）【連携事業】

(1) 砂浜再生プロジェクト

宍道湖の水質改善及び自然湖岸化、生態系の回復を目的として行われる浅場造成にあわせ、砂浜を整備するもの。かつてあった自然の砂浜はほとんど失われ、湖に入り直接水に触れる経験がほぼできなくなっている。砂浜を再生し、住民の憩いの場となる親水ゾーンを整備することで、人々が湖と直接触れ合う機会を設けるとともに、湖への関心や水環境を改善しようとする機運を高める。

7月3日に、下記の候補地2カ所の現地視察を実施した。それぞれのメリットならびに課題点は下記のとおり。

1) 岸公園前

メリット	週末は多くの家族連れで賑わうため、多くの利用者が見込める。夕日スポットとして住民だけでなく観光客も集まる場所である。
課題	砂浜の維持及び良好な景観の保全が課題となる。波の影響が大きく、消波工などの対策が必要となるが、季節による潮位差により冬場は布団かごが露出する懸念がある。また、流出した砂が天神川水門付近に溜まり、浚渫の必要が生じる。

2) イングリッシュガーデン前

メリット	波の影響が比較的少なく、出雲河川事務所による浅場造成事業の計画区域である。イングリッシュガーデンと連携したイベント等における活用などが見込まれる。
課題	現在は親水環境スポットとしての認識が低いと想定されることから、より多くの利用者に訪れてもらうため、積極的な有効活用を実施する必要がある。

以上のことから、2) イングリッシュガーデン前での取り組みを、出雲河川事務所ならびに松江市の連携により実施する。

事業主体 国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所、松江市
整備スケジュール(予定)

H25 年度 浅場造成・砂浜再生整備工事

H26 年度 付帯工事、オープニングイベント

(2) 覆砂事業

宍道湖のシジミ資源の回復を図るため、稚貝の着底場や産卵母貝の生息場の拡大に効果が期待される覆砂を実施し、その結果、継続期間等を検証し覆砂事業の有効性を検討するもの。

事業主体	島根県、松江市
事業費	25,000千円（うち松江市負担金3,750千円）
事業箇所	宍道湖北岸、南岸および西岸（うち西岸はH24年設置）

(3) 水草対策

近年、急速に増殖しつつある宍道湖の水草について、水草の評価が判明していないため、水質・底質・水生生物に与える影響や分布・現存量等を調査するもの。

なお、対象区域を定め一部で刈り取り実験を行い、評価の参考とする。

事業主体	国土交通省中国地方整備局出雲河川事務所、島根県
調査計画	水質調査、底質調査、水生生物調査、一部刈り取り実験、分布、現存量、生長状況調査等
調査時期	H25年6月～H26年3月